

漫画界の雄 × 子ども新聞界の雄

週刊少年ジャンプと朝日小学生新聞がコラボ

漫画の読書感想文コンクールを開催！

週刊少年ジャンプ創刊45周年記念 “硬・軟”媒体が手を組み作品募集



©SHUEISHA Inc. All rights reserved.

朝日小学生新聞に掲載された「ジャン文」の告知

週刊少年ジャンプ（集英社）と朝日小学生新聞（朝日学生新聞社）は共同で「週刊少年ジャンプ感想文コンクール『ジャン文』」を開催している。「ジャンプ史上初」という漫画を課題にした感想文コンクールで、週刊少年ジャンプ創刊45周年を記念して企画された。漫画とは対照的な“新聞”とのコラボも注目されている。

課題はずばり「週刊少年ジャンプ」。同誌に掲載中の「ONE PIECE」などの作品のほか、雑誌そのものや過去に掲載された「DRAGON BALL」なども対象になる。漫画の感想文コンクールは、週刊少年ジャンプ史上初めて。

今回は応募対象が小学生ということで、朝日小学生新聞との共同企画となった。朝日小学生新聞は、1967年創刊の小学生向け日刊紙。年間20件を超えるコンクールを実施し、小学校へのアプローチも手強い。新聞と漫画といえば“硬”“軟”対照的な印象があるが、集英社側が、朝日小学生新聞のこうした実績を汲んでコラボを組んだとみられる。「ジャン文」の特設サイト（www.shonenjump.com/j/45th/janbun.html）には「朝日小学生新聞と奇跡のコラボ!!!!!!」の文字が躍る。

募集告知は4月1日、週刊少年ジャンプは巻頭カラー2ページ、朝日小学生新聞は最終面全面を割いて掲載した。発表後からネットを中心に話題となり、4月12日13時時点の検索で、「ジャン文」のヒットはヤフー約1630万件、グーグル約1850万件となっている。

朝日小学生新聞編集長の松村康史は「朝小は創刊46年、子ども新聞界の『雄』を自負していますので、漫画雑誌界の『雄』少年ジャンプさんと組めるのはうれしい限りです。読書感想文の枠を突き破るような、斬新な作品を待っています」と話している。